

香川) ジュニア「な～みん」誕生 宇多津町の新キャラに

2014年10月15日03時00分

印刷 | メール



な～みん=宇多津町提供



宇多津町は「うたづ臨海公園」の新しいシンボルキャラクターを決めた。活躍中のカップルキャラクター「う～みん」と「ゆ～みん」の子どもという設定で「な～みん」と名付けた。

定住促進を進める町が、「シンボルとしてう～みんとゆ～みんの子どもを」との声に応えた。6～7月に公募し、全国から寄せられた248点の中から、千葉県市川市の黒巢貴司さん（54）の作品が選ばれた。

宇多津の元気な子どもたちのイメージを小さな波で表現。全身のほとんどをオレンジ色で統一、愛らしい表情でガッツポーズをしている。年齢、性別は決まっていない。

お父さんの「う～みん」は2005年に宇多津町の沿岸部に数多く生息する海ホタルをモチーフに誕生。恋人の「ゆ～みん」は翌年、同公園が「恋人の聖地」に認定されたのを記念し07年に登場した。

ネット限定

ご当地柿の種セット